

えんだより



令和6年度12月
みつづかこども園

成道会

12月8日は、お釈迦様が悟りを開かれた日です。仏教ではこの日を成道会(じょうどうえ)と称します。

ゴータマ・シッダールタは、何不自由なく育ちましたが、29歳の時に全ての人が幸せに暮らすための道や、一人一人の命が尊いこと、人間の生きることや人生の真実や苦悩などの思いを巡らして、6年間もの厳しい修行を経て12月8日の明けの明星が光るときに、「仏陀」となり悟りを開かれました。

冬至とゆず湯

北半球では冬至(今年は12月21日)を境にして太陽が日一日と高くなり、昼間の時間もわずかず長くなるので、北極圏では「太陽の新たな誕生日」として祝う地域もあります。この日にゆず湯に入って南瓜(かぼちゃ)を食べると風邪も引かずに中風にもならないと言われ、現在もその風習にならうことが多いです。ゆず湯は「冬至と湯治」の掛け言葉が面白く、香り高い果実で季節感を味わえます。当園では12月20日を予定しています。

防寒具の取り扱いについて

12月になり、寒さも一段と厳しくなって、防寒具を着けての登園が多くなります。間違いなどが起こらないよう下記のことにご協力ください。

・お友達とよく似たものを身に付けることがあります。**よく見える所にしっかり大きく記名を。**

・フックに掛けますので、掛け紐を必ず付けてください。(0・1歳児を除く)

・フードが付いている服や襟・袖・首の周りなどに紐が付いているものは避けてください。

※詳しくは令和6年度入園・進級のしおりP.43を

ご参照ください。

行事予定

2日(月)	交通安全指導
2日~13日	個別懇談(希望者)
5日(木)	人形劇
6日(金)	成道会
11日(水)	英語で遊ぼう(4・5歳児)
13日(金)	発育測定
16日(月)	交通安全指導
18日(水)	おはぎ会
19日(木)	卒園製作(5歳児)
20日(金)	ゆず湯、保育料引落日
23日(月)	避難訓練
25日(水)	終わりの式

年始の通常保育は1月8日(水)からです。

お知らせ

雪が積もった日に、2歳児以上は雪遊びができればいいなと思っています。思いっきり遊べるように手袋や着替え(お着替えボックスに靴下やズボンの補充)、**靴の中には遊んで濡れた服を入れるビニール袋(必ず名前を書いてください)を持たせてあげてください。**

年末と言えば

私が子どもの頃の年末は毎日家の手伝いでした。大掃除、草取り、薪づくり、正月準備などなど。28日は餅つきです。朝5時に起きると、母が餅米を炊いている音がします。お湯で温めた石臼に炊いた餅米を入れ、杵でつぶし、固まってきたところについていきます。真ん中ばかりついていると穴が開いてしまうので端を狙うと、臼の角に杵が当たって大変なことになる。杵が欠け、その破片が餅に混ざってしまうからです。10臼ほどつき終わると母と祖母が広げた餅とは別の丸めた餅にきな粉やあんこを付けたり海苔を巻いて醤油を付けたりしてほおばります。機械でついた餅とはのびが違い断然おいしい餅です。働いた分、夜は夜でこたつに入ってトランプ、花札などうち中で遊んでくれました。年賀状や宿題はその隙間を縫ってなんとかやっつけていました。便利でなかった分、家族の中で自分の存在を感じられたのかも知れません。今更昔の生活に戻すことはできませんし、ヤングケアラーにははいけませんが、ある年齢になったら、家の中で子どもたちが当てにされ仕事があることは、たくましく生きる力を育て成長を見届けられるいい機会になるかも知れません。 園長 小薮 達也